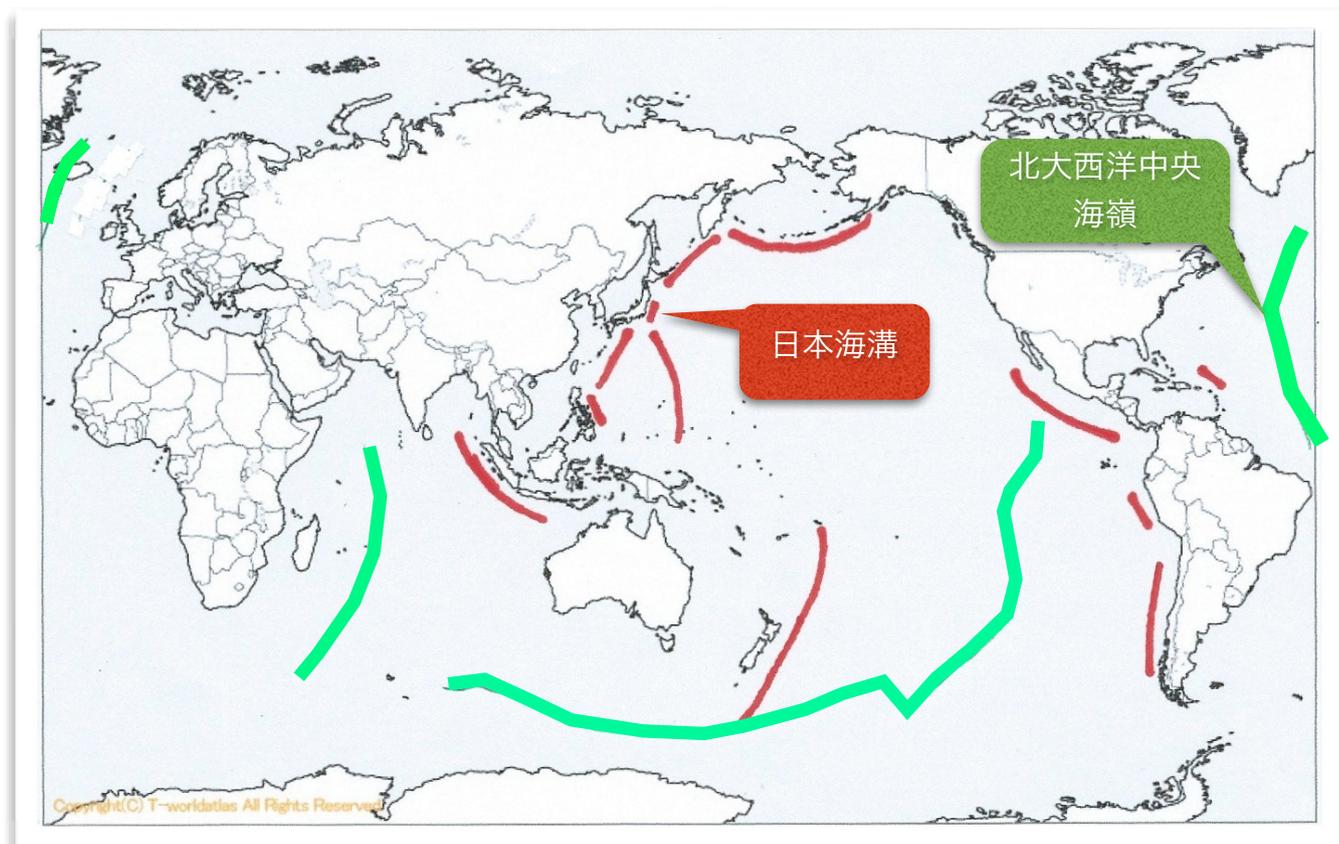


解法伝授！センター地理攻略2014

第2回 補足資料

・ 主な海溝・海嶺



赤線が主な海溝、緑線が海嶺です。覚えておいてもらいたい名前は、吹き出しの2つ！

あとは場所を覚えておきましょう！

地図帳でも必ず確認してください！（上の図はフリーハンドなので少々ずれているかも・・・）

☆基本チェック！

海溝・・・狭まる境界。海洋プレートと大陸プレートがぶつかり、海洋プレートが大陸プレートの下に潜り込む。ちなみにその摩擦によってできるのがマグマ（火山のもと）

※狭まる境界の例外・・・ヒマラヤ山脈（大陸プレート同士がぶつかって、大きな山脈を形成）

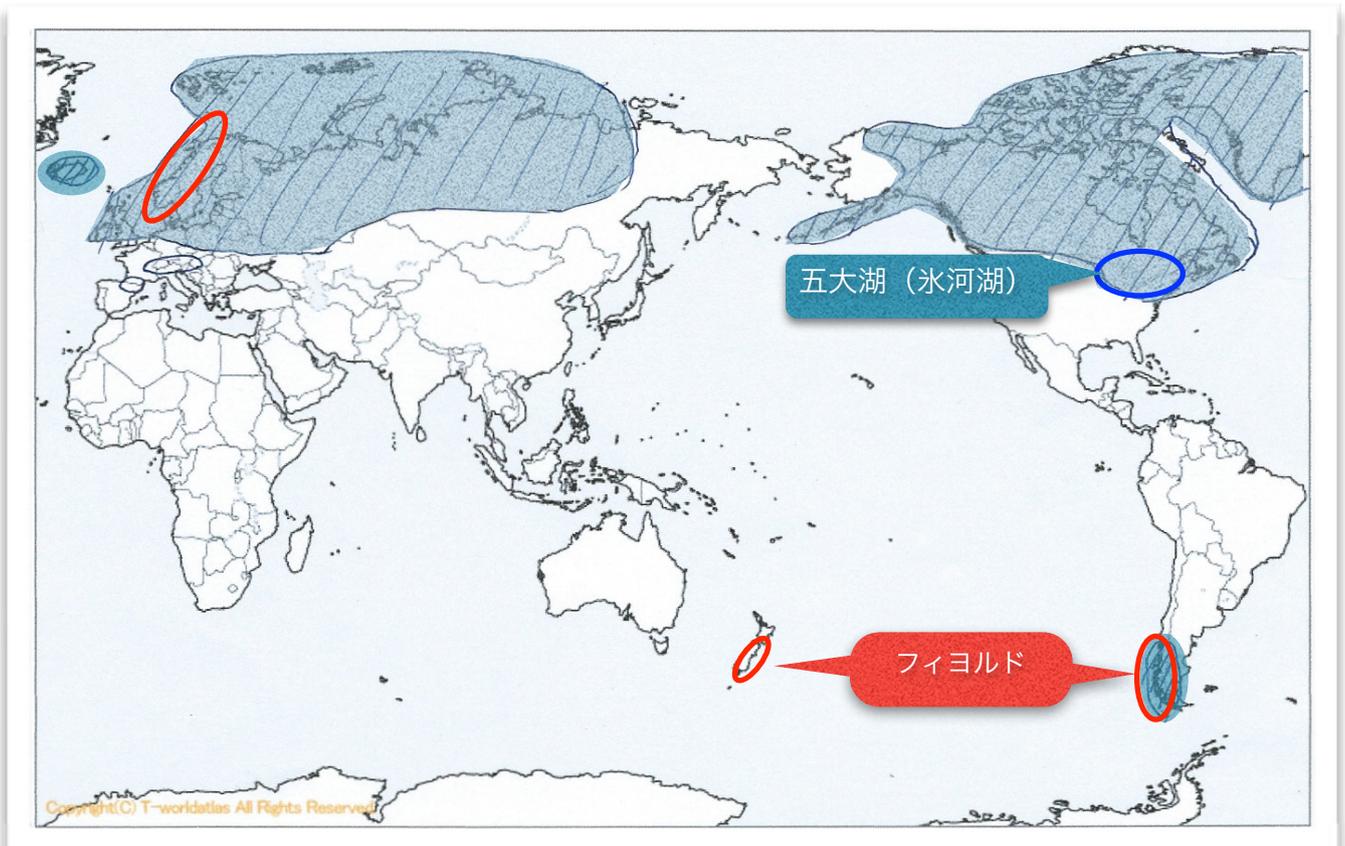
海嶺・・・広がる境界。プレートが生成されている。→近くにあまり陸や島はない！（上図）

※広がる境界の例外・・・アフリカ大地溝帯（このあたりには湖がたくさんある）

★ずれる境界

サンアンドレアス断層（アメリカ）→地震多発

・ 氷河地形



上図は最後の氷河期に氷河があった大まかな分布図です。
このあたりにはよく氷河地形が見られるので、どこまで氷河があったのか、ざっとでいいのでつかんでおきましょう！

☆氷河地形

氷河が滑り落ちて、地面を削ってできる・・・

谷→**U字谷**（氷食谷）、カール（山頂のすぐ下）

谷に水が入ったもの→**フィヨルド**、氷河湖（主なフィヨルドは上図の赤丸）

とがった山頂→ホーン（ホルン）

土砂が堆積したもの→モレーン

荒れ地→ハイデ

土砂が風で飛んでいったもの→レス（→ドイツ中部やハンガリーの**プスタ**といった**肥沃な土地**はこれが原因）

！注意！

ニュージーランドにもフィヨルドあり！

日本にも氷河・氷河地形はある！

補足：氷河地形が見られるところでは、肥沃な土地が氷河によって削られてしまった。そのため、小麦などのような農業はあまり盛んではなく、**酪農業が比較的多い！**

補足資料は以上です！この資料と地図帳とを照らし合わせて必ず確認してください！
名前よりも、**どこに・何があるのか**をしっかりとつかんでください！